

編集後記

保健所が受ける思春期・青年期の精神保健相談の中に、幼少期からの発達障害との関連が少なからずあることを感じてきました。圏域各市では、発達障害への取り組みが始まっていますが、多摩地域においては、母子保健事業が市町村に移譲され、保健所の立場では地域の子供の状況が見えにくくなっています。

こうした中、西多摩療育支援センターの吉野邦夫先生のお力添えを得て、地域の母子保健や乳幼児保育関係の方々と研修会を実施したことで、発達障害の取組が公衆衛生活動の今日的な課題でもあることが見えてきました。

日常の保健師活動の傍ら、ハンドブック作成は時間との戦いでしたが、たくさんの方々のご支援の中で発行することができました。

吉野先生並びに関係職員の皆様に改めてお礼申し上げます。

編集：地域保健係保健師一同



刀咄のＹちゃん先生